

# 大人女子の部屋

雑誌「GINGER」読者と単身女性向け間取りを開発



伊藤忠都市開発



GINGER [ジンジャー]



## GINGER世代が理想とする暮らしを追求した、 大人女子の部屋づくりプロジェクト。

幻冬舎が発行するファッション・ライフスタイル誌「GINGER」。その読者層である GINGER 世代は仕事もプライベートも一生懸命で、おしゃれにも敏感。さまざまなアンテナを張り、充実した生活を送っている。

「GINGER」読者約 4000 人へのアンケート結果と、読者代表のモニター 6 人のリアルな意見をもとに、GINGER 世代のひとり暮らしにおける、賃貸マンションの理想の部屋づくり、「大人女子の部屋づくりプロジェクト」を始動。



### ●モニター6人決定!リアルな意見をお伺い

4000 人へのアンケートと同時に、この企画へのモニターを募集し厳選なる審査の結果 6 人が選ばれました。

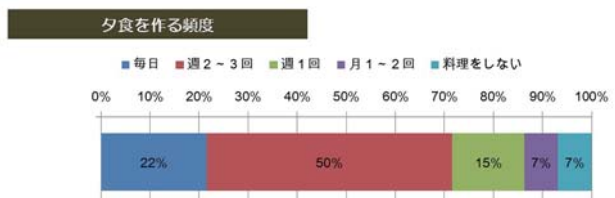
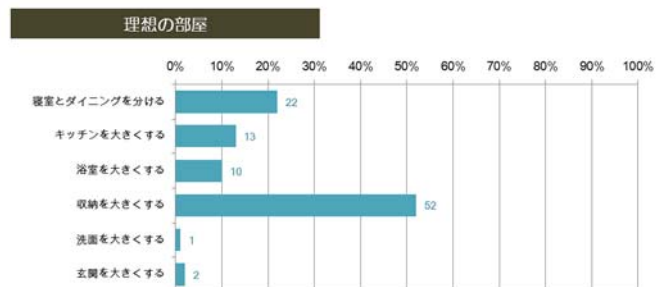
第一回座談会では、それぞれ自分の部屋のお気に入りポイントや、不満ポイントをはじめ、GINGER 世代に必要なと思う設備や機能についてざっくばらんにお伺い。それぞれ理想の住まいについてのイメージを膨らませてもらいました。同世代ということもありすぐに打ち解け、和気あいあい!



### ●4000人へのアンケート結果と リアルボイスから理想の部屋を考案

アンケートでは理想の部屋や、理想のくつろぐ場所、料理をする頻度やメイクをする場所などを細かく調査。結果を集計してみると、GINGER 世代のリアルが見えてきました。そこから得られた結果と、モニター 6 人の直接的な意見から、理想の部屋像を具体化していきます。

アンケートの集計結果では、理想の部屋として掲げる名目として重要視するのは、断トツで「収納を大きく」という結果に。また、夕食を作る頻度は週 2 ~ 3 回の方が一番多く、モニターの意見からも部屋選びにキッチンの広さや機能性に重点をおく人が多いこともわかりました。



第二回の座談会では、第一回座談会と、アンケート集計結果をもとに、プランを展開。アンケート結果と、モニターの声から4つの図面が浮かび上がってきました。図面や部屋の機能についても話し合い、より具体的な意見交換へと発展しました。

自分の時間を大切にできるよう、普段くつろぐスペースと、寝室を分ける1DKという考え方を提案。暮らしを豊かにするために必要なこと、必要のないことをさらに明確にし、ここから詳細を詰めて考えていきます。



浮かび上がった4つの間取り



# ひとり暮らし部屋の間取り決定！ インテリアを検討するためにショールームへ

これまでに3回の座談会を行い、“GINGER 世代にとって理想の住まいとは？”というテーマについて活発な意見交換を繰り返して、ついに間取り決定。今回は、その間取りに合わせて“部屋をどんなテイストで仕上げていくのがベストか？”という次なるテーマを前に、サンワカンパニーのショールームへ。展示商品を見ながら、“こんなインテリアがいいな”のリアルイメージを見つけてきました。

キッチンや共有部分はアンケートとモニターの声ですでにイメージをまとめ済みなので、今回は洗面台、収納、壁紙などの具体的ディテールについて考えてみることに。今回は、その様子をレポートしていきます。



決定した2つの間取り

前回の記事で公開した4つの間取りから、上の2つの間取りを採用することになりました。

モニター座談会では、

- ・水回りと寝室は分けたい
- ・しっかりとリラックスできる空間がほしい
- ・対面キッチンなら、L字型の方がいいかも
- ・やっぱり収納が一番大事

など具体的な意見をもらい、前回の図面を改良していききました。

右の図面のコンセプトは“セラピー”。まさに、リラックスをテーマにした空間作りに。バスルームの設備を充実させ、癒しと美肌のための機能を入れる予定です。また、ベッドルームとダイニングキッチンの仕切りはガラス扉にして開放感を演出するなど、部屋の中にも工夫を施します。

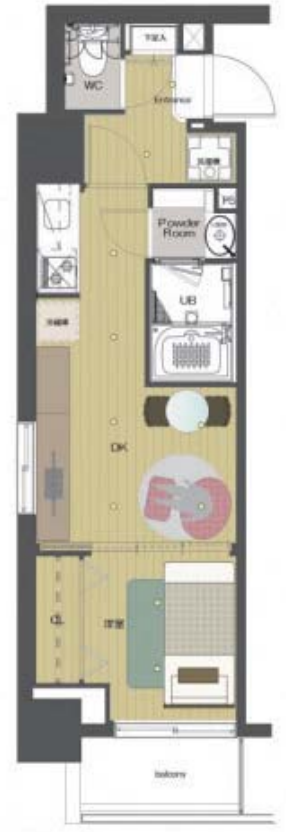
左の図面のコンセプトは“スキルアップ”。ウォークインクローゼットを取り入れることで収納を確保。趣味を存分に楽しめ、充実した時間を過ごせるような住まいをイメージしています。対面キッチンもこだわりのポイントです。

約 25㎡というサイズのひとり暮らしの女性部屋に、できる限りのワガママを詰め込みました。2部屋ともに、寝室と居住空間を分けるという、新しい考え方の1DKタイプ。自分時間を充実させたい方にぴったりの部屋なのです。

“スキルアップ”



“セラピー”





モニターの皆さんにもショールーム見学の前に、決定した間取りについて報告し、情報をシェア。今回チェックすべき洗面台、クローゼット、壁紙などについてイメージをまとめつつ、さっそく見学をスタート——。



## ●《洗面台》置き型ボウルタイプか 一体型スタンダードタイプか？

最初は洗面台のセレクトから。置き型ボウルタイプ（右）と、一体型スタンダードタイプ（左）を見比べながら、実際に使用するならどっち？をみんなで真剣にトーク。

置き型ボウルの方が

- ・おしゃれでテンションが上がる
- ・水はねが気になるかも？
- ・掃除が大変かも？

などの懸念も出てきたり。

しかし実は、洗面器の形状よりも皆さんが気にしていた点が…  
**洗面台回りの収納**だったのです！

- ・鏡の裏が隠せる収納になっているところがいい  
（しかも2面鏡になる!）
- ・洗面台の下は、収納スペースがマスト!

というリクエストが出て、収納がより豊富なタイプの洗面台を取り入れることになりそうです。



ボウル型か一体型か、洗い場のタイプについては2部屋あるので、それぞれに別のものを採用するかどうかを、この日の意見をもとに検討していくことになりました。

## ●《収納》クローゼットや 長押(なげし)について検討!

衣類や小物を機能的に収納できる棚や引き出し付きのクローゼットが設置された部屋も、最近は増えているようです。こちらについては、全員が「ぜひ使ってみたい」と回答。

しかし、くくりつけのクローゼットは、ワードローブにロングコートやロングスカートなどの長め丈のアイテムが多い女子目線で見ると「長め丈の服をハンガーでかけられるスペースが少ないかも…？」という声が聞かれました。さらに、バッグなどの小物の数は人によって差があるので、**自分で棚の位置やスペースをカスタマイズできるタイプの方がうれしい**という意見も。ここは取り入れるか否か、これから詰めていきたいと考えています。

### 長押(なげし)も好評!

長押とは、壁に取り付ける横木のこと。ハンガーなどをひっかけることができ、横木の下にはレールを取り付けることも可能。

- ・帽子の収納に役立ちそう
- ・コートを掛けるのにいいかも

など、あれば便利そうなので欲しいという意見で一致。これは採用を検討したいところです!



## ●《壁紙》貼ったりはがしたりできる、 アクセントクロスがあったら欲しい？

部屋では落ち着いた気分で過ごしたいので、シンプルが一番という意見が多かったのですが、サンワカンパニーの貼ってはがせる壁紙『コレ・デ・コレ』を見て、

- ・自分の好みや気分でアレンジできるので、取り入れてみたい
- ・居室スペースではなく、洗面やトイレなどに取り入れたら可愛いかも

という意見が上がりました。



## ●最後に、部屋のテイストを検討して 見学&座談会終了!

ショールームの見学後に、約 4,000 人アンケート調査結果に基づいた“こんなテイストの部屋に住みたい”人気 10 パターンのイメージ資料を見ながらミーティング。部屋のインテリアをどんなテイストに仕上げていくのがベスト（GINGER 世代の理想）なのか検討しました。まだ構想段階ですのでお見せできないのが残念ですが、2つの部屋それぞれに特徴を持たせるという方向で決定。大人女子が絶対に住みたくおしゃれな内装が出来上がりそうな予感です。

8月には最後の座談会を行い、いよいよ施工に入ります。来年3月の完成を楽しみにしていきましょう!

